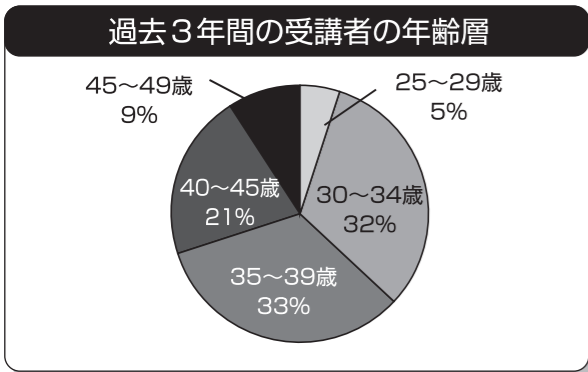


■ 参加者の声

大変好評をいただいています！！

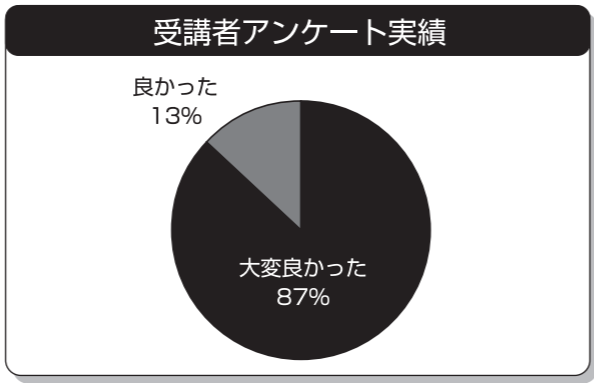


班長になって半年経ったが部下指導について、どうすればいいかわからずに非常に悩んでいた。この研修を受けたおかげで、部下にどう接すればいいか体系的に理解できた。職場を引っ張る現場リーダーになりたい。
(自動車部品製造・班長)

研修期間も長いので他社の人たちと仲良くなって、仕事だけでなく色々な話ができて良かったです。「はっきりと、ぬかりなく、根気よく」教えるということについて、理屈だけでなく、実践形式で学ぶことができた。
(食品製造・一般)

講師の先生が丁寧かつパワフルでとても勉強になった。実践形式のワーク中心で進めていくため、体感的でとてもわかりやすかった。今回学んだスキルを職場でも活かしていきたい。
(電気機器製造・主任)

普段、自分の会社の中にしかないもので、他の会社の人と逢って交流ができたことがとても刺激的だった。ディスカッションを通して、多くの意見を聞くことができた。この研修のおかげで視野が広がったように感じる。
(機械部品製造・サブリーダー)



「第33期 現場リーダー実践研修」 参加要項／参加申込書

参加費(1名様)	中産連会員187,000円(消費税込) 中産連会員外209,000円(消費税込)
申込方法	①・下記申込書に必要事項を記入の上、切り取らずにファックスにてお送りください。 ・中産連ホームページの各セミナー詳細からお申込み可能です。(https://www.chusanren.or.jp) 申込みが完了しますと、申込責任者のメールアドレスに「申込完了メール」が届きます。 ②受講票と請求書を開催日の約2～3週間前に申込責任者宛へ郵送します。 ※コンサルタント及び教育機関の方のお申し込みはお断りしております。ご了承ください。
キャンセルについて	お客様のご都合によりキャンセルされる場合には、以下のキャンセル料を申し受けます。 開催日の前日(土日祝日を除く)・当日・・・・・・・・・・受講料の100%
申込み・問合せ先	一般社団法人中部産業連盟 マネジメント研修事業部 森 〒461-8580 名古屋市東区白壁3-12-13 TEL052-931-9826 FAX0120-342-340 e-mail:seminar@chusanren.or.jp

※定員(20名)になり次第、締め切らせて頂きます。お早めにお申込み下さい。

年 月 日

会社名 _____

〒 _____

所在地 _____ TEL _____ FAX _____

参加者	所属部課・役職名	参加者氏名(フリガナ)	E-mail アドレス
申込責任者	所属部課・役職名	申込責任者氏名(フリガナ)	E-mail アドレス

会社概要	業種(主要製品名)	資本金	従業員数	今回ご記入いただく個人情報は、セミナー等の運営・情報提供(郵便、メール、FAX等)においてのみ使用致します。 詳細は当連盟HP(http://www.chusanren.or.jp/privacy/index.html)をご覧ください。同意のうえ、ご協力をお願い致します。関連情報が不要の場合には下記に①点のご記入をお願い致します。□ セミナーなどの関連情報の案内を希望しない
		百万円	人	
中産連産業連盟会員(〇印をお付けください)				

20名限定 トレーニング重視の少人数制



第33期 現場リーダー実践研修

と き:2024年6月14日(金)～2024年11月8日(金) 全6単元 (各回10:00～17:00)

ところ:中産連ビル 研修室(名古屋市東区白壁三丁目12-13)および訪問先企業の現場

こんな方にオススメです

現場リーダー(製造現場の職長・班長など)の方

- 現場一筋であったため、リーダーとして具体的にすべきことがわからない。
- 様々な業種の現場リーダーとの交流を通して、刺激を得たい。
- 新任で職場長となったため、部下への指導方法などを実践形式で学びたい。

■ 本研修の特徴



製造業における現場リーダーは、職場の中核をなす「一人前の社員」であると同時に、職場の最前線で改善、改革を進め「自ら判断し、行動するリーダー」となることが望まれております。現場の活性化と生産性向上は、彼らの実務能力とリーダーシップや指導力を含んだマネジメント能力にかかっているといっても過言ではありません。

本研修は現場リーダー層の視野拡大とさらなるステップアップを目指すことを目的とし、グループディスカッションやケーススタディなどの実践トレーニングを中心に研修を進めていきます。単元ごとに研修で学んだ手順に基づき、実際に職場で部下に仕事を指導し、研修で成果の報告を行うことで技能の定着を図ります。また、先進企業への訪問を行い、自社と他社との違いを目で見ることによって自社に帰った際に活躍できる現場リーダーとしての着眼点も養成致します。

本研修では主に以下のことを学びます。

- ①職場の仕事を確実に進展させるために求められる「現場リーダーとしての役割認識」
- ②部下を訓練し、自分の行っている作業内容を正しく伝えるための「仕事の教え方」
- ③人と人との関係を円滑にし、周囲に快く協力してもらいながら仕事を進めるための「人の扱い方・動かし方」
- ④仕事を理解し、生産性の高い職場を実現するための「改善活動の進め方」
- ⑤方針を行動レベルに展開し、活力ある職場を作る「改革力」

■ 講師

下田 浩貴 氏 (現場リーダートレーナー)

製造業などで営業、品質管理、製造現場での管理監督者として活躍したのちにコンサルタントとして独立。営業から製造現場まで、豊富な経験を背景にマネジメント研修や製造現場リーダー研修、各種コンサルティングを担当。長年、本研修を担当しておりパワフルな指導は受講者にも好評である。

■本研修の狙い

実務指導力のある「現場リーダー」が求められている!

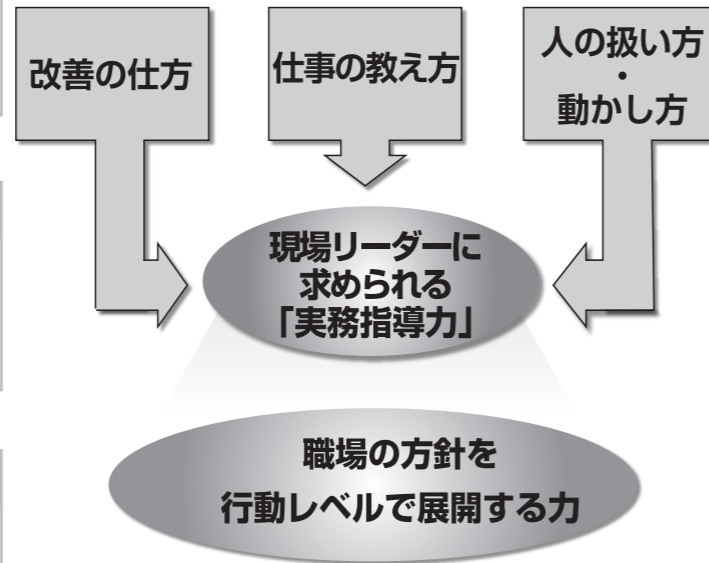
- ① 職場の生産性向上
 - ② 職場の活性化
- を「自ら判断し、行動できるリーダー」が
“会社の成長のカギ”を握っている。

現場リーダーとなるための実践的プログラム

- ① 実践トレーニング中心の技能訓練プログラム
- ② 他社人材とのグループディスカッション
- ③ 先進企業見学による視野拡大

実務で力を発揮する「現場リーダー」の育成

- 現場リーダーに求められるスキルを
- ① **本気で**
 - ② **実務で**
 - ③ **自ら**
- 発揮できる人材を育てます。



■カリキュラム

第1単元

6/14(金)
10:00~17:00

テーマ:リーダーの役割を認識する

1. 自己紹介 ~自分自身、自社紹介と自分の立場・役割~
① 同世代・同立場の現場リーダーから刺激を受ける!
2. 職・組・班長としての立場・役割を理解する (リーダーの役割促進演習)
① 求められている「製造現場の自律型リーダー」
3. 主体性と行動力のあるリーダーになるために必要なもの
① 「自ら考え、行動するリーダー」が求められている
4. 現場リーダーとしての能力要件
① 演習:「現場リーダーのリーダーシップ現状把握表」
※参加者同士の親睦を深めるために懇親会を実施

【課題】レポート:自分の仕事を振り返る

第2単元

7/12(金)
10:00~17:00

テーマ:仕事の教え方 ①

1. 職場実習の成果と報告
2. 実務指導者としての意識と役割
① 監督者に必要な5条件 ② 訓練の必要性 ③ 不完全な「仕事の教え方」
3. 正しい「仕事の教え方」
① 部下が仕事を覚えられないのは、上司(現場リーダー)の責任!
4. ケーススタディ (こんな時、班長はどうする?)
① 「どんな指導をしても、ミスがなかなか減らない部下」
② 「仕事の覚えが悪い部下」
5. 「自分・自社の課題」と「他社との意見交換」



【課題】レポート:部下への仕事の教え方

第3単元

8/7(水)
10:00~17:00

テーマ:仕事の教え方 ②

1. 職場実習の成果と報告
2. ノウハウを伝承する技能
① 勘・コツを伝承する ② 特殊な教え方 ③ 完璧な教え方
④ 訓練体制づくり ⑤ 強化指導法
3. 「伝える技能」の強化 (朝礼演習)
① 現場リーダーらしく、「元気よく」「大きな声で」「わかりやすく」
② 「仕事の教え方」実践演習
4. ケーススタディ (こんな時、班長はどうする?)
① 「やる気のない部下」「挨拶などのコミュニケーションもあまり取らない部下」
② 「報連相が全然ない部下」

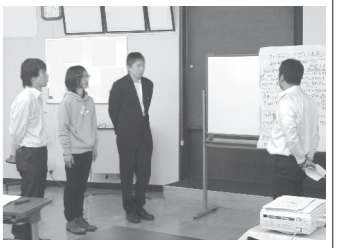
【課題】レポート:朝礼実習レポート

第4単元

9/13(金)
10:00~17:00

テーマ:人の扱い方と動かし方

1. 職場実習の成果と報告
2. イキイキとした製造現場・職場に欠かせない人間関係
① 現場での「部下理解」のポイントとコツ
② 現場で苦勞する「人の扱い方」
3. 「人の扱い方4段階」と基本心得」演習
4. 指示命令の具体性と啓発的な投げかけ
5. ケーススタディ (こんな時、班長はどうする?)
① 「どうしても気を使ってしまう“年上の部下”」
6. 「自分・自社の課題」と「他社との意見交換」



【課題】レポート:自己認知と上司の期待とのギャップ分析

第5単元
【企業訪問】

10/11(金)
10:00~17:00

テーマ:改善活動の進め方と活気のある職場づくり

1. 改善活動の基本
2. 5Sと改善 (自社と他社の現状把握)
3. 現場リーダーに求められる「モノづくり現場の“目の付け所”」
4. 先進企業訪問
＜テーマ＞「改善の取り組みと活気ある職場づくり」
※過去訪問企業:トヨタ自動車、アイシン、愛知機械工業、ジェイテクトなど
5. 先進企業による事例紹介と他社現場リーダーとのディスカッション
6. 「自分・自社の課題」と「他社との意見交換」

【課題】レポート:現場観察シート

第6単元

11/8(金)
10:00~17:00

テーマ:現場リーダーによる職場改革

1. 現場リーダーに求められる役割と心構え
2. 活気ある職場づくりを率先して行う
3. 部下育成とOJTを本気で実践する
4. 部下指導とパワハラ境界線を知る
5. 自己目標設定と行動計画(キャリアデザイン)
6. 研修全体の気づきとまとめ

